

展示援助金について

展示団体として櫻祭に参加する団体には、櫻祭終了後に“展示援助金”を支給します。当援助金は、展示団体と模擬店団体の収入格差を補填するために、櫻祭本部が展示団体に対して支給する援助金です。

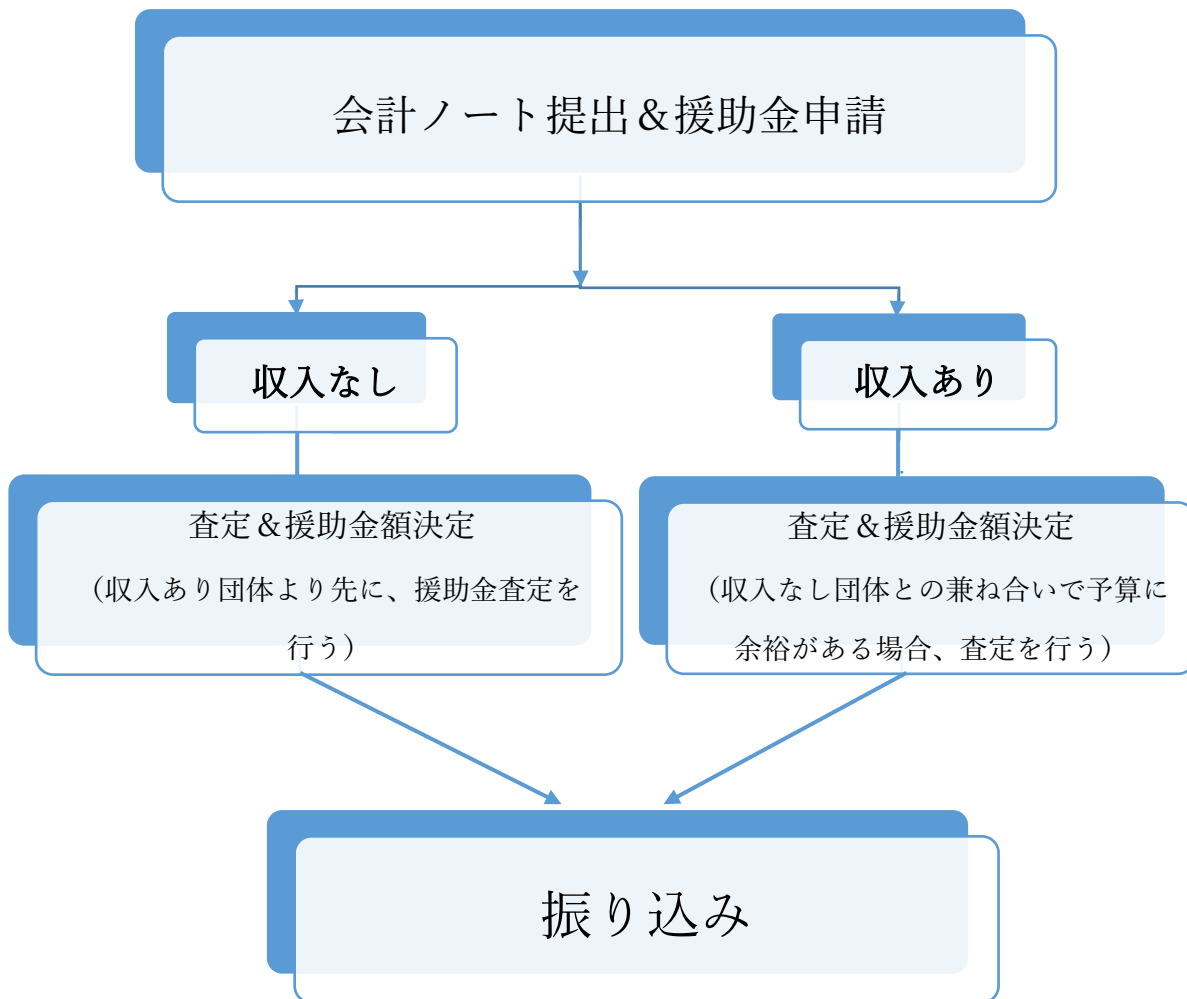
援助金支給の際は、各団体が作成した会計ノートを財務局員が査定し、援助金額を確定いたします。会計ノートとは、各団体の櫻祭活動にかかわる全収入・支出が記されたノートのことであり、ノートには、必ず収入・支出の証明として領収書の貼りつけを義務付けております。そのため、櫻祭活動に関する取引の領収書は必ずすべて保管しておいて下さい。

※領収書・援助金申請方法等の説明は第4回総責任者会議にて説明いたします。

※今年度は2019年2月12日（火）～2月19日（火）を振り込み予定期間としております。上記の期間内の振り込み、または、こちらからの確認の電話がなかった場合は、当該年度の援助金支給対象外ということになりますので、予めご理解とご了承をお願いいたします。

※当援助金は、予め設定された展示援助金予算から各団体へ予算を割り振り、支給をしています。そのため、各団体の援助金申請額がすべて支給されるとは限らないこともご了承ください。

【展示援助金の査定方法】



※ 昨年度第 56 回の会計ノートを返却しますので、以下の一覧を参照し名前の書いてある団体は、総責任者会議後、財務局員のところまで取りに来てください。
本日都合の悪い方は、後日樺祭本部財務局までお問い合わせ下さい。

会計ノート返却団体一覧		備考
ア行	Uni(学生ボランティア本部)	
	AMP	
	映画研究部	
	F.S.S.	
	應援指導部	
カ行	華道部	
	汽車旅倶楽部	
	軽音楽部	
	経済経営学研究会(EBS)	
	劇団円想者	2冊
	現代視覚メディア研究会 フリーク	
サ行	茶道部	
	写真部	
	書道部	
	吹奏楽部	
	政治学研究会	
タ行	デザイン研究部	
	DANCE TEAM JAM[z]	
	陶芸研究会	
ナ行	中庭ステージ委員会	
ハ行	馬術部	
	平野ゼミ	
	美術部	
	フォークタウン	
	文芸倶楽部	
マ行	メディアクラブ	
	漫画研究会 ペルシャ猫	
	モダンジャズグループ	
ヤ行	ユースホステルクラブ	
ラ行	ラジオクラブ	
ワ行	若葉会	

文責：内田和宏